



**SNOOPY (Beagle Scouts 50years)**  
ワンポールテント-BD  
No.86001106



**注意**

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)

- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)



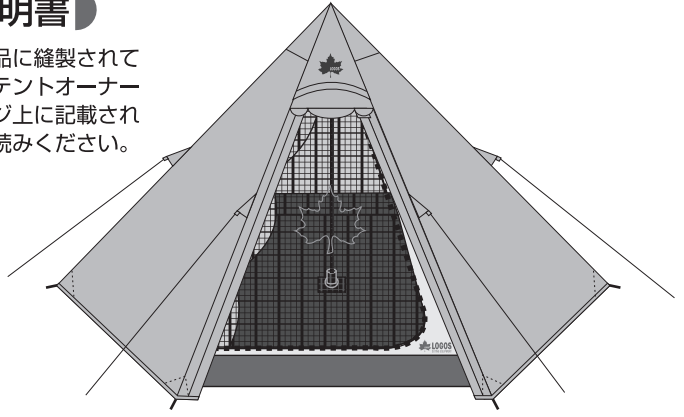
**上手な使いかた**

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

**設営・取扱説明書**

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



**部品構成表**

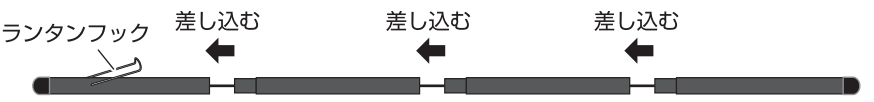
( )は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	センターポール×1 (スチール)	キャンピーポール×2 (スチール)
天井パーツ×1 (ポリエステル)	ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ 2.5M×8 ※一部装着済み	ハンマー×1 ※サービス品

**設営方法**

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

**1 センターポールを連結して組み立てる**

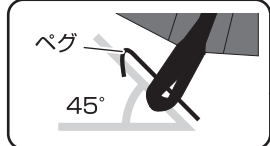
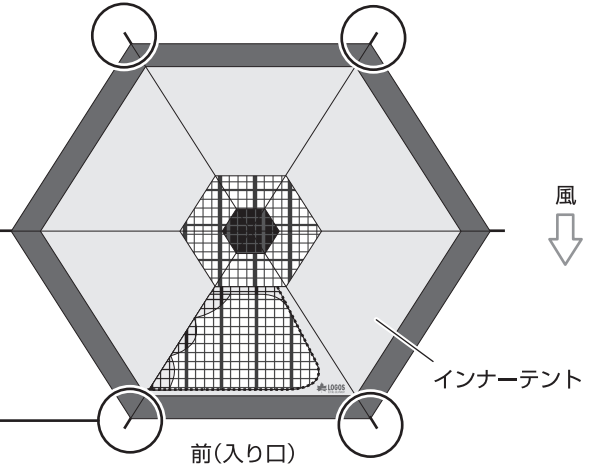


**2 インナーテントを広げて、ペグで固定する**

●ペグは4か所打ち込む。

**Point**

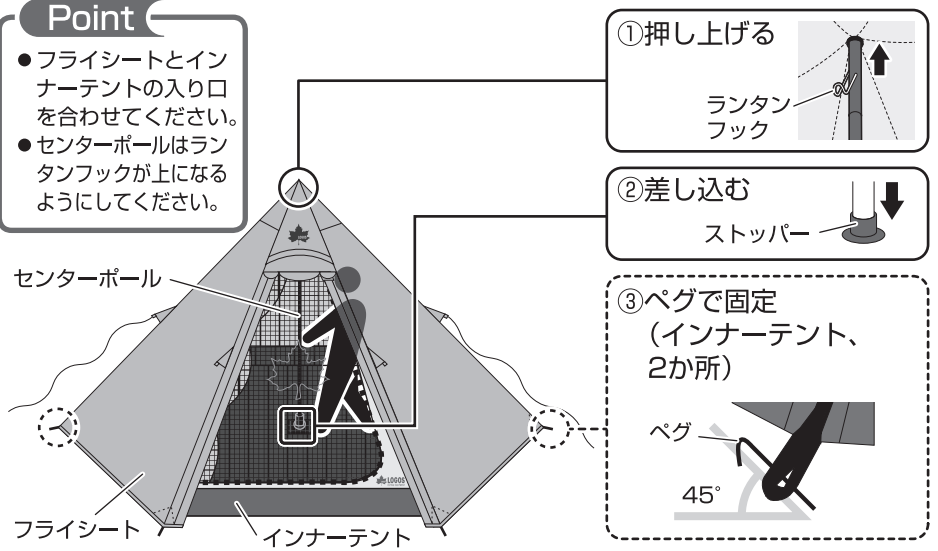
- 入り口が風下になるようにしてください。
- 対角線を順番にペグダウンすると、きれいに張れます。



**3 フライシートをかぶせて、センターポールでインナーテントを持ち上げる**

**Point**

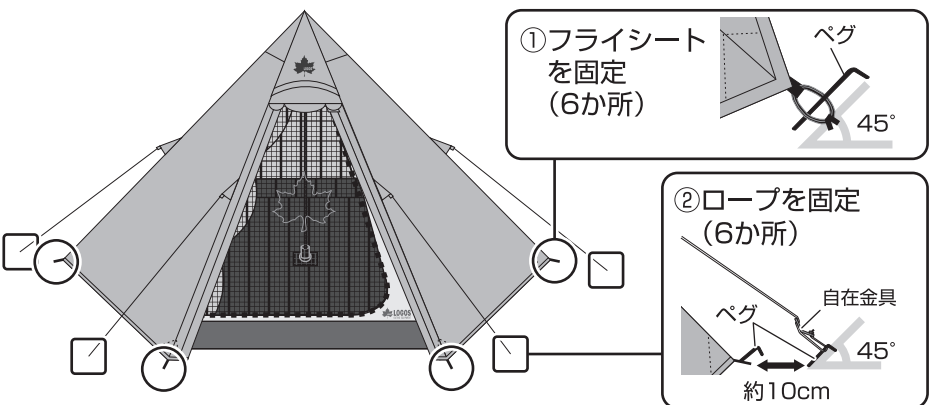
- フライシートとインナーテントの入り口を合わせてください。
- センターポールはランタンフックが上になるようにしてください。



- ①押し上げる  
ランタンフック
- ②差し込む  
ストッパー
- ③ペグで固定 (インナーテント、2か所)  
ペグ 45°

**4 ペグで地面に固定する**

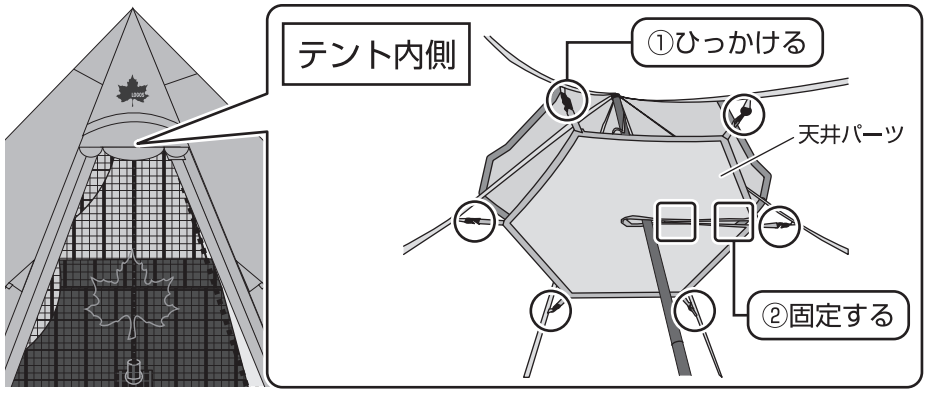
●ペグは12か所打ち込む。



- ①フライシートを固定 (6か所)  
ペグ 45°
- ②ロープを固定 (6か所)  
ペグ 自在金具 45°  
約10cm

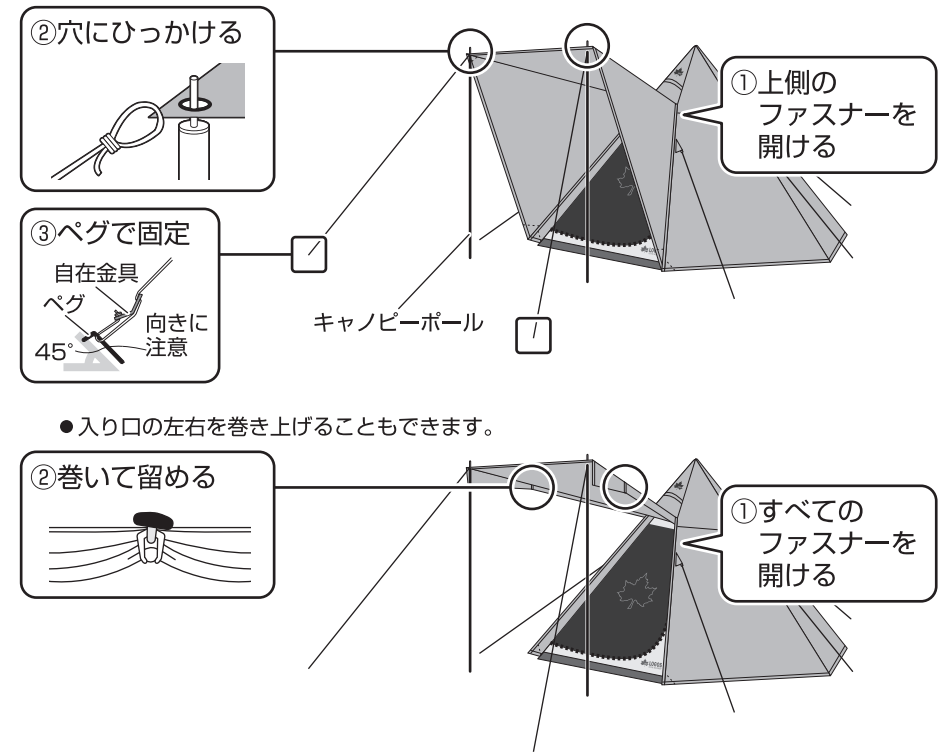
**5 天井パーツを取り付ける**

- フックをOリングにひっかける。(6か所)
- 面ファスナーで固定する。(2か所)



**■ 入り口の固定のしかた**

●キャンピーポールで入り口を固定できます。

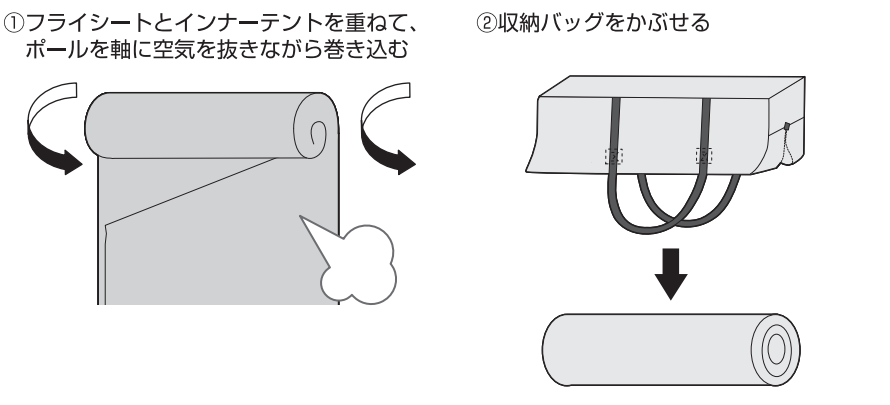


- ②穴にひっかける
- ③ペグで固定  
自在金具 向きに注意 45°
- 入り口の左右を巻き上げることできます。
- ②巻いて留める
- ①すべてのファスナーを開ける

**収納のPoint**

- インナーテントは、たたむ直前にペグを抜くと作業しやすいです。
- ファスナーは少し開けておきます。
- 収納バッグ、収納袋の幅に合わせて折ります。

収納前に完全に乾かしてください。



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)  
発売元 株式会社 LOGOS コーポレーション ■ホームページ/ [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■全国キャンプ場の空き情報/ [www.campjo.com](http://www.campjo.com)